

保護者による評価

A環境面

トイレの臭いが気になる時がある。

B児童への支援内容

支援内容に関してとても満足。

祝日のイベントがもっと出来るといい。

C事業所からの情報発信

連絡帳などでその日の様子を伝えてくれている。

送迎の際にその日の児童の詳細を教えてくれる

こともありよい連携が取れていると感じている。

緊急な対応等も行ってくれるので助かっている。

D非常対応

避難訓練に関しては不明。マニュアルがあるかど

うかに関してはわからず。

事業所による自己評価

A環境面

活動するスペースは確保できている。

事業所の建物が汚い。トイレが臭う日がある。

B児童への支援内容

利用者一人一人の特性をみて支援する内容を

考えている。支援内容に関して様々な職員と話

し合い行っているため、良い支援ができてい

るのではないかと。

C関係機関との連携

学校の先生と会議などで協力しあい、支援計画

を作る上でも大変参考にしている。

D保護者への説明責任・信頼関係

送迎時に話をするようにし、信頼を築けるよう

努めている。定期的な面談の際にはできる限り

時間をかけて取り組むことができてい

E非常対応

避難訓練は半年に一回実施してい

事業所内での分析

【共通点】 提供している支援に関してはよい内容が提供できていると思う。保護者との意思疎通も行うことが出来ている。トイレが臭うことがある。修理ではなく再度取り付けが必要な場合があるのでお願いしたい。

【相違点】

特になし

【分析】

- ・活動内容が伝わっていないので、広報紙などをつくりお知らせした方がよいか。
- ・避難訓練を周知するにはどうするのが一番良いのか。マニュアルに関して周知をどのように行うか。

事業所の改善への取り組み

- ・感染症に更なる注意をしつつ、今以上に保護者と交流する機会を持ちたい。
- ・活動内容や避難訓練の実施等を知ってもらうため、広報紙面をつくるなど工夫をしたい。
- ・利用開始時、また面談時などにマニュアルに関して触れる機会を作り、保護者にも周知を心掛ける。
- ・業務継続についての話も利用契約の際に各マニュアルより通知することによって、今回の指摘事項の改善を図る。